

## 9月11日 「カエルの話」

先週の水曜日から金曜日まで、4年生が山中湖の方へプレセカンドスクールに行ってきました。初めての宿泊行事でしたが、「チェンジ&チャレンジ」を合言葉に、きりかえ、めりはり、時間を守る、自分から挑戦する、を目当てにして取り組んできました。学年としての集団行動がしっかりととれて、仲良く楽しく宿泊活動を終えることができました。4年生の皆さん、よく頑張りました。

さて2学期が始まって、2週間が経ちました。これからの2学期の学習や生活で皆さんが大きく成長できるように、今日はカエルのお話をします。カエルと言っても、アマガエルやトノサマガエルという普通のカエルの話ではありません。皆さんの成長につながる「〇〇ガエル君」たちの登場です。

一匹目は、「まちガエル君」。間違えることは良いことでしょうか。それとも悪いことでしょうか。校長先生は、よく時間や曜日を間違えます。間違えることは誰にでもあります。間違えないことより、間違えたことを直すことが大事です。

二匹目は、間違えたことを直す「かんガエル君」の登場です。「どこを間違えたかな、どうして間違えたかな、どうしたら間違えないかな」と考えます。それが大事です。

たくさんたくさん考えたらやがて、3匹目のカエル「みちガエル君」になります。間違えるというのは成長したということ。成長して「びっくり、今までと違う！」だから間違えるのです。

このように、間違えて、考えて、間違える、このことができたならそれが成長なのです。だから、間違えることを恐れず、授業でもどんどん発表してみましよう。そして、周りの人も、間違えたことを笑ったり、ばかにしたりしてはいけません。周りの温かい思いやりも大切です。みんなで、間違えたら、考える、考えたら、間違える。このようにして成長していきましょう。

2学期の学習や生活で、間違えた時に、「成長のチャンス」と思って、次の行動につなげましよう。